遺失物管理プログラム　ver1.02　→　ver1.04　の修正箇所

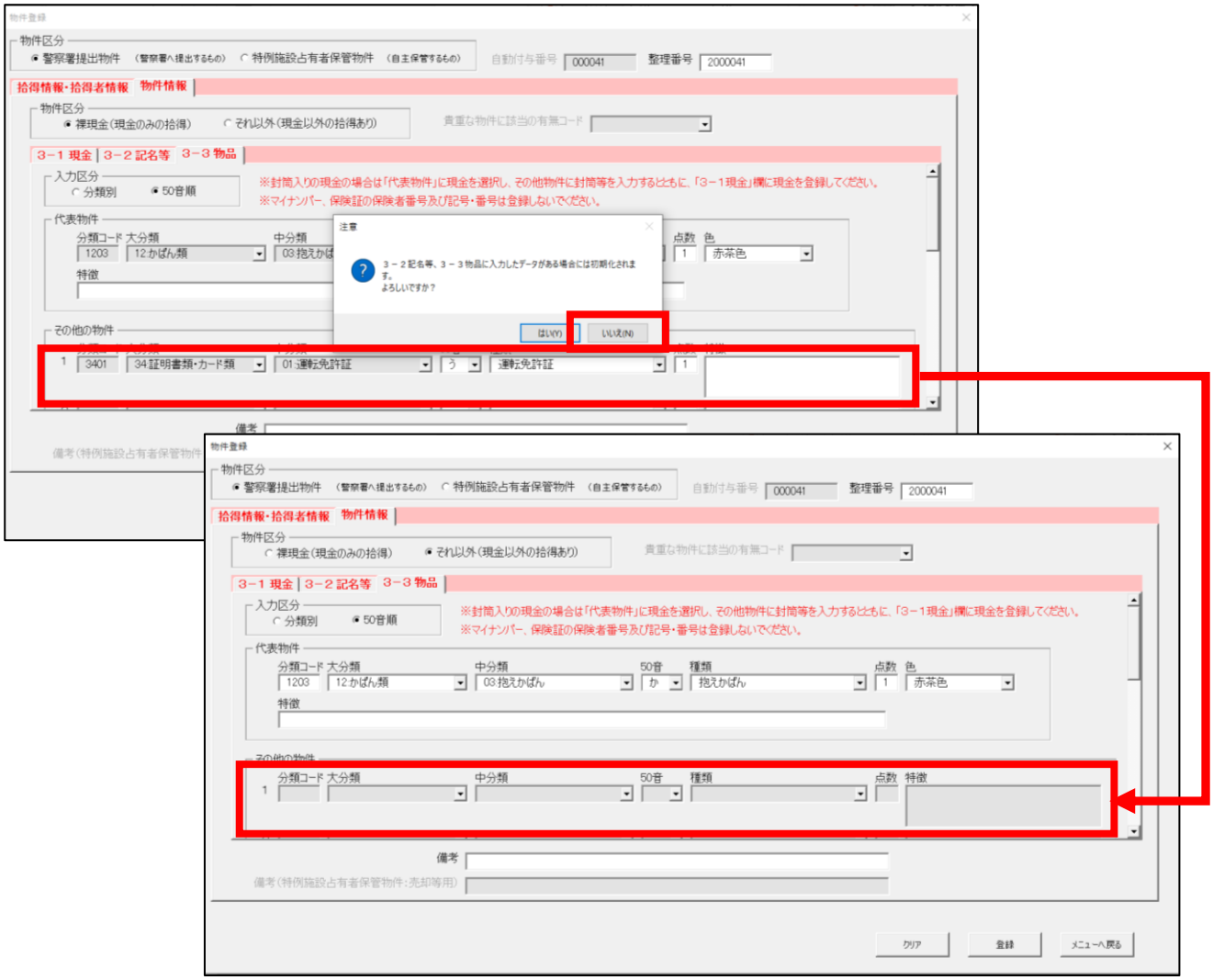
（参考）ver1.03 は欠番

1　外字、囲み英数字及びアラビア文字等（髙、﨑、①、㊥、Ⅰ等）は登録時にエラーチェックをかけていますが、一部文字についてはプログラム内で登録可能となっており、これらの文字を含むデータを媒体出力した場合、県警システムにおいてアップロード不可となるケースがあることが判明しました。

【例】　×　繍（印刷標準字体）　　○　繍（簡易慣用字体）
　　×　欄（環境依存文字）　　○　欄

　これらの文字が含まれたデータについては、媒体出力時に「＝」に自動変換して出力されるよう修正しています。

2　記念硬貨として登録したデータが、媒体出力及び帳票出力（提出書兼拾得物件台帳（占有者用））に反映しない不具合があったことから、これに対応しました。

3　物品登録画面の物件情報画面において、「それ以外（現金以外の拾得あり）」を選択して物件を登録（代表物件、その他物件）し、その後、「裸現金（現金のみの拾得）」を選択した時には「３－２記名等、３－３物品に入力したデータがある場合には初期化されます。よろしいですか？」のメッセージが表示されます。

　そこで「いいえ」を選択した場合、元の画面に戻らなければならないところ、その他物件欄に入力されていたデータが消え、かつ、追加入力ができなくなるという不具合が判明したことから改修しています。